

道徳科指導案

本時の学習

(1) ねらい

さとみちゃんもフェスティバルに一緒に行こうと声をかけようか迷う「わたし」の姿を通して、正しいと思うことを自信をもって行おうとする態度を育てる。

(2) 準備

タブレット（教師用）、ノートパソコン（児童用）、振り返り用ワークシート、場面絵

○使用端末… Google chrome

○授業支援ソフト… ロイロノート

(3) 展開

過程	学習活動	○基本発問◎中心発問☆補助発問 ・予想される児童の反応	時間	指導上の留意点	アプリ等
導入	1. 本時で扱う道徳的価値について、問題意識をもつ。	○正しいこととはどんなことでしょうか？ ・ダメなことを注意すること。 ・廊下を歩いて通ること。 ・勉強中、先生や友達が発表しているときにちゃんと聞くこと。 ○それはいつもできていますか。また、どうしてできなかったのですか？ ・友だちに嫌われたり、言い返されたりするのが怖いから言えなかった。 ・楽しそうでついつい自分も混ざってしまった。 ・自分だけ言うのは恥ずかしいからできなかった。 ・まあ、いいかという思いになってしまった。	5	・価値理解について、生活経験上から想起できるようにする。 ・正しいと分かっているでもできなかった経験を理由と共に思い出すことで、問題意識を高める。	
	めあて 正しいことをするために大切なことは何だろう。				
展開	2. 資料「思い切って言ったらどうなるの？」の範読を聞く。	○「わたし」の中で何と何が戦っているのでしょうか。 ・あやちゃんに「やっぱりさとみちゃんにも声をかけよう」と言うべき「わたし」と「このままだまっていたほうがいい」と思う「わたし」。	5	・人物相関図や挿絵を提示したり、発問に対する児童の意見を構造的に示したりすることで、「わたし」の葛藤の様子を把握できるようにする。	

	<p>3. 教材を通して道徳的価値についての考えをもち、交流する。</p>	<p>○どうして「わたし」は、こんなに悩んでいるのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さとみちゃんを誘ったり、あやちゃんにさとみちゃんも誘った方が良いと言ったりすることが正しいことと分かっているけど、あやちゃんに嫌われるのが怖いから。 <p>◎（「わたしは何だか自分がためさ<u>れているような気がして、思わずいきをのみこんだ。」</u>場面で、）<u>「わたし」の心の中はどんな様子でしょうか。11枚のハートの図から自分の考えに合っているものを選び、どうしてその図を選んだか友だちと意見交換しましょう。</u></p>   <p>【ペア交流の際の児童の発言例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・声をかけた方が正しいけれど、あやちゃんに嫌われてしまうかもしれないから。 ・さとみちゃんのためにも声をかけたいけれど、仲良しのあやちゃんを裏切ることにもなってし 	<p>20</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主人公の気持ちを示した11枚のハート型の図から自分の考えに合うものを1枚選ぶよう伝える。また、どうしてその図を選んだか理由を考えるよう伝える。【価値理解・人間理解】 ・<u>選んだ図を児童用ノートパソコンから教師用タブレットに提出させることで、児童間で閲覧できるようにする。【他者理解】</u> ・<u>図を提出した児童は、他の児童の図を閲覧し、ロイロノートの比較機能で表示しながら、相手と自分の考えと比較しながら意見交流できるようにする。【他者理解】</u> ・<u>ペア交流をもとに、図を選び直しても良いことを伝え、選び直した図の中に最初に選んだ図を入れて教師用タブレットに提出させる。【価値理解・人間理解】</u> 	<p>ロイロノート【共有】</p> <p>ロイロノート【対話】</p> <p>ロイロノート【共有】</p>
--	---------------------------------------	--	--	---

	<p>まうから。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あやちゃんとの仲良しの関係が崩れてしまうのは怖いから。 ・声をかけたら自分も仲間外れにされてしまうかも。 <p>☆自分の考えや参考になった友だちの考え、交流の後で変化した考えを発表してください。(児童の変容を中心に取り上げるため、意図的指名を行う。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最初は声をかける気持ちが大きかったが、友達の考えを聞いてあやちゃんとの仲を考えると誘うことは難しいのではないかと思います。 ・声をかけることは難しいと思ったけど、友達の考えを聞いて、さとみちゃんのことを考えたら声をかけてあげることも大切なことだと思いました。 ・〇〇さんの、声をかけることが正しいことだと分かっているけど仲良しのあやちゃんを裏切れない思いがあるという考えが参考になりました。 <p>☆もし、「わたし」がさとみちゃんを声をかけることができたらどんな気持ちになるでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心のもやもやが晴れると思う。 ・自信が湧く。 ・良い気持ちになると思う。 <p>☆どうして「わたし」は心のもやもやが晴れるのでしょうか。(児童の発言を生かして発問の言葉を変える)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さとみちゃんのために正しい行動ができたから。 ・仲間外れという正しくない行為 	5	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な意見から自己の学びを深められるよう、クラス全体で意見交流の際、自分の考えだけでなく参考になった友だちの考えや交流をもとに選び直した理由を紹介する活動を行う。その際発表者の図をテレビに提示する。【他者理解】 ・声をかけた方が良い意見が目立つ場合は、あやちゃんに嫌われてもさとみちゃんに声をかけることは簡単なことか問い返すことで、正しいことであっても実行することは難しいことに気づくことができるようにする。【人間理解】 ・声をかけることができない意見が目立つ場合は、あやちゃんに嫌われたくないからと言ってさとみちゃんに声をかけなくて良いのか問い返すことで、困難な状況であっても正しいことを行う大切さに気づくことができるようにする。【価値理解】 ・後の「正しいことをするために大切なことは何でしょうか？」につながるよう、主人公がさとみちゃんを誘うことができた時の気持ち 	ロイロノート【対話】
--	---	---	--	------------

	<p>4. 道徳的価値に対する多様な意見を知り、学習のめあてについても一度考える。</p>	<p>を正すことができたから。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちに正直になることができたから。 ・正しいことは何なのか考えながら、行動できたから。 <p>○正しいことをするために大切なことは何でしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正しいことを行う勇気をもつこと。 ・可哀想な思いをする相手の気持ちを考えること。 ・間違っている人を正そうとする気持ちをもつこと。 ・正しいことができた時のすっきりした気持ちを想像すること。 ・何が正しいことか考えて行動すること。 		<p>やなぜそのような気持ちになったのかを考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めあてについて再度考える機会を設けることで、正しいことを自信をもって行う態度の育成につなげることができるようにする。【価値理解】 ・自分の考えと比較したり一人一人が意見をもつことができるようにしたりするために、そばにいる児童と話し合っても良いことを伝える。 	
<p>終末</p>	<p>5. 本時で扱った道徳的価値に対する思いや、考えを振り返る。</p>	<p>○学習で考えが深まったことやこれまでの自分を振り返り、これからどのように生活していくことが大切か考えましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仲良しの友だちとの仲が悪くなるかもしれないことを考えると、誘うのは難しいのではないかと思った。でも、誘うことによって自分の気持ちも晴れると思うとやっぱり誘うことが大切だと思った。 ・これまでは、挨拶をされてもしていないことが多かったけど、正しいことは何かを考えて、これからは自分からしてみたい。 ・整列することに気付いていない友だちには、勇気を出して注意してみたい。 ・授業中に隣の人が話しかけてきた時は、正しいことをよく考えて、静かにさせようと思う。 	<p>10</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入に立ち返って自分のこれまでを振り返ることで、道徳的価値に対して自身の認識を深めたり、今後の自身の生活を考えたりできるようにする。【価値理解】 ・ワークシートに書かせ、全体で意見交流を行うことで、多様な意見に触れる。【他者理解】 	

板書計画

11月11日(木)

第22回 道とく 「思い切って言ったらどうなるの？」

めあて 正しいことするために大切なことは何だろう。

①正しいと思ってもできなかったこと

- ・登校中のあいさつ→自分だけするのは、はずかしいから。
- ・整列させる→友だちにきらわれたり、言い返されたりするのがこわいから。



④正しいことをするために大切なことは。

- ・正しいことは正しいと言えるゆう気をもつこと。
- ・かわいそうな思いをする相手の気持ちを考えること。
- ・まちがっている人を正そうとする気持ちをもつこと。



②「わたし」の中で何と何がたたかっているのでしょうか。

さとみちゃんにも声かけたほうが

さとみちゃんにはだまって

・なかよしのあやちゃんにき

人物相関図

③「わたし」はの心はどんな様子でしょうか。



・さそったほうが、自分の本当の気持ちに合っているから。

・さそうことが正しいことだから。

・さとみちゃんのことを思えば、さ

・あやちゃんにきらわれるのがこわいから。

・他自！のあやちゃん

さそうことができたら...

・もやもやがなくすっきりしている気持ち。